

放送大学東京多摩学習センターHP上では、全ページオールカラーの多まなびがご覧になれます。

退任
海野雅浩先生

新任
大谷啓一先生

退任
古澤ゆう子先生

まなびー

田崎宣義先生

福嶋司先生

荒尾禎秀先生

開催しました♪

初めてのたま祭

学習 Navi vol.6

認定心理士の申請に備えて
学習の記録を取ろう！

ぶっくなび

多まなび



放送大学

東京多摩学習センターだより第 **13** 号

発行：東京多摩学習センター 2014年3月発行

TEL：042-349-3467 E-mail：tama-sc@ouj.ac.jp

連続公開講演会を開催しました！
(H25年9月～H26年2月・全6回)

多摩を学ぶⅡ

●●● 自然・文化・暮らし ●●●

昨年度開催の連続公開講演会「多摩を学ぶ」がとても好評でしたので、今年度も「多摩を学ぶⅡ」として実施いたしました。この連続公開講演会は、田崎所長と客員教授の先生方の「学生だけでなく、多摩に住む一般の人にも、様々な面から多摩について知ってほしい」という思いから昨年度から始まり、今年で2年目です。

昨年度は地理、農業、歴史、環境、動物をテーマに講師の先生に講演していただきました。今年度は、くらし、方言、江戸の人々の行楽行動、歴史(縄文・弥生時代)、植生とその保全、インフラ整備をテーマに講師の先生に講演していただきました。アンケートを抜粋してご紹介します。

第1回 玉川上水のあとさきー多摩のくらしと景観ー

(平成25年9月14日) 吉村風先生(国立国会図書館福主査)

- ・玉川上水の近くに住んでいますが、表面的な歴史しか知りませんでした。今回受講できて勉強になりました。
- ・小川村の開発の経緯がよく理解できました。
- ・講師のわかりやすい説明とレジメに加え、多くのスライド資料が用いられ、またディスカッションでより把握できました。



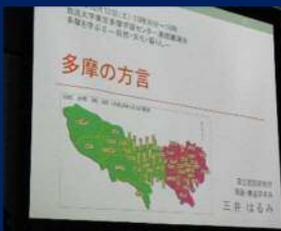
第2回 多摩の方言 (平成25年10月12日)

三井はるみ 先生

(国立国語研究所助教)



- ・よく聞く言葉(ヨ一、あすこ、ジャンなど)が方言として認識できました。
- ・最後に社会的方言ということをお教えいただき、心がすっきりしました。
- ・生活に根差している身近な言語文化の時代的変化が大変興味深かった。
- ・方言が多くあったことに驚きました。日常生活の中で耳にすることはほとんどなくなっている言葉が消えることについて考えてみたいです。



第3回 江戸の人びとの行楽行動—武蔵野への旅— 鈴木 章生 先生

(平成 25 年 11 月 9 日)

(目白大学教授)

- ・なじみのある地域の旅行記を解説頂き、あたかも自分がその場にたたずんでいるようでした。
- ・版画と文章をあわせて解説して下さったのでわかりやすかった。
- ・江戸当時の紀行文を取り上げ、一人の視点から行楽行動を追うという講座の組み立てがとてもよかったです。「江戸近郊の道しるべ」を図書館で手にとってみたいくなりました。
- ・話のテンポがよく、紀行文を丁寧に読んで下さり、面白く、わかりやすかったです。想像以上の成果でした。



第4回 多摩の縄文・弥生時代 (平成 25 年 12 月 14 日) 宇佐美 哲也 先生

(狛江市市史編さん室主査)



- ・今までとは違う視点で縄文時代について考えることができ大変有意義でした。大規模集落に見える遺跡でも細かく時代を区切っていくと小規模な集落が同じ場所ですぎすぎと営まれていたと考えられるというのが興味深かった。
- ・同じところから出てきた土器でも年代が違うとか、集落遺跡の考え方とか、多摩地域の弥生時代は縄文終期とか見方をいろいろ教えて頂いたのが面白かったです。
- ・縄文の環境集落に対する考え方。中心ではなく違う集団との境界との説は住居の形式、出土土器の違いで説明できるとの考え方には驚きました。



第5回 多摩の植生とその保全 (平成 26 年 1 月 11 日)

吉川 正人 先生

(東京農工大学助教)

- ・植物の営みのメカニズムや問題点、これに対する保全の取り組みについて理解できました。
- ・多摩地域全体の領域に関する内容で自然林・雑木林・河川それぞれの植生の変遷が理解できました。
- ・身近な雑木林や玉川上水、河原に緑が茂っていれば良いと喜んでいましたが、本来あるべきではない樹木が成長しているとのお話はとても勉強になりました。これからあるべき姿について考えていきたいです。
- ・緑を保護するには植物群落の成り立ちを十分理解してやらねばならないとの結論に感動しました。



第6回 多摩のインフラ整備—鉄道・電気・水道—

天野 宏司 先生

(平成 26 年 2 月 8 日)

(駿河台大学准教授)



- ・多摩川の通船事業と鉄道の敷設の関係について知ることができ、水道と共に玉川上水の重要性を改めて認識できました。
- ・インフラの歴史をほとんど知らなかったので興味を惹かれました。
- ・輸送の観点から水道・鉄道のつながりがわかり、大変よかったです。
- ・諸インフラ発展整備の歴史がすべて関係していることに驚きました。
- ・歴史的な流れを丁寧に解説いただき、とても勉強になりました。



16年ぶり?の大雪!
大変でした

ごあいさつ



新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。

新入生の皆さまにとっても、新学期を迎える在校生の皆さまにとっても、今学期が実り多い学期となることを願っています。

皆さまの中には新しい挑戦に不安を感じる方もおられるかも知れません。学期の初めには同窓会が恒例の相談コーナーを開きます。同窓会員は皆さまの先輩だけでなく、卒業と入学を繰り返して勉学を続ける現役の大ベテランも少なくありません。王道からウラ技まで、経験豊かな先輩のノウハウを大いに役立てて下さい。

学問上の相談には客員の先生方と私も応じます。今年度は分野の異なる4名の客員教授でのスタートです。もちろん事務室の窓口では幅広い相談ができます。気軽にお越し下さい。

いろいろな機会をとらえて知人を増やし、大学生活を楽しめば、勉学も捗るものです。

センターには現在、3つのサークルがあります。茶道サークル、天文同好会「宇宙校」、「ぶら多摩クラブ」です。どれも昨年度に誕生したフレッシュなサークルで、活発に活動しています。複数のサークルに参加する方もおられます。もちろん、仲間を募り、新しいサークルを立ち上げることもできます。同好の士が10名以上揃うと大学の補助も受けられます。センターの顔見知り的一声かけてみれば、知り合いの輪も広がるでしょう。

放送大学には通学制の大学にはないよさが沢山あります。通学制の大学では入学時に専門が決まり、専門に沿った勉学に終始します。しかも毎時限に履修できる科目は1科目に限られます。多くの科目を諦めなければなりません。放送大学なら諦める必要はありません。ラジオやテレビ、インターネット、センターの視聴覚教材を活用すれば、専門に縛られずに多くの科目が学べます。間口の広い学びも、奥行き深い学びも、あなた次第です。また面接授業では、仲間とともに学ぶ楽しさを味わうことができます。

私たちは開所12年目を迎えるこのセンターの充実に努めていますが、皆さまの声が大きな役割を果たします。面接授業の開講科目、学生控室の設備には皆さまからの要望や声が反映されています。ぜひ、ご要望やご意見をお寄せ下さい。

この学期もセンターと放送大学を存分に活用して、納得のいくまで学び、学ぶことの楽しさと喜びを満喫されることを願って、ご挨拶といたします。

2014年2月8日の
大雪の日。
この日の夕方、
臨時閉所になりました。



東京多摩学習センター
所長 田崎 宣義

退任のご挨拶

退任のご挨拶



東京多摩学習センター事務長

原 嶋 日 出 雄



10周年記念式典・シンポジウム

一橋大学事務職を退職しまして5年間、放送大学東京多摩学習センターにお世話になりました。

東京多摩学習センターは2002年4月から学生受入を開始して2012年3月で10周年を

迎え、私が在職中の2012年6月17日に記念式典を実施し、栄えある

式典に参加することができましたことを大変うれしく思っています。

東京多摩学習センターは、よい学生さん、よい環境に恵まれ、職場におきましては職員の

皆様のご協力により、あっという間に5年間が過ぎてしまいました。



H25-1 面接授業「ブナ林の自然誌」に同行

自身、皆様のお力になれたかどうか心配していますが、東京多摩学習センターの益々のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



お疲れ様でした！



THANK
YOU

退任のご挨拶 「試行錯誤の5年間」

放送大学東京多摩学習センター

客員教授 古澤 ゆう子

5年前の10月から通い続けた多摩学習センターですが、今年3月にお別れすることになりました。最初は、わからないことばかりで、建物内や門のところで会う方々とも、お互いにこれは誰だろうと、当たり障り無い挨拶を交わすばかりでした。けれども最初の面接授業が終わるころから、顔見知りもできて、廊下で長い立ち話をしたり控え室でしゃべりこんだりしています。

面接授業といえば、ドイツ語圏文化と古代ギリシアを、行ったり来たりのテーマでした。最初は「グリム・メルヘンの諸相」で、だれもが知っている有名な話を分析したり、マイナーな物語を発掘したりしながら、「童話」で終わらないメルヘンの背景を考えました。次は「古代ギリシアの神話圏」という、自分の専門にもっとも近いと思っている分野で、創世神話と英雄・烈女伝説、牧歌をとりあげました。3番目の「ドイツ語歌劇考察」は、いかめしい題にしまったのですが、イタリア語やフランス語のオペラの影に隠されがちなモーツァルトの独語オペラや、ウィーンのオペレッタの背景と特徴を、上演映像資料を見ながら楽しみました。

最後に去年の秋「エディプスコンプレクスと伝説」と銘打って、古代と近代を関連させました。フロイトの主張した父母への潜在意識と、古代伝説のオイディプス王の葛藤は、相違がありはしても、人間の死生観の底に根ざすと考えたからです。



こんなふうに面接授業のテーマを並べてみると、一貫したものがなく、その時々自分の関心を、授業で受講生のみなさんと一緒に考えるということであったように思えます。授業はほとんど講義形式になってしまったので、質疑応答や討論という直接のやりとりはなかったのですが、出席票の裏にびっしりとコメントが返ってきました。次の時間にそのコメントを紹介して考えを述べると、次にそのコメントのコメントを書いてくださる方がいて、学ぶこと多く、充実感をおぼえました。

試行錯誤の5年間におつきあいいただき、育ててもらったみなさんに感謝しつつ、これからもどこかで御縁のあることを願って、お別れの挨拶を申し上げます。



退任のご挨拶



放送大学東京多摩学習センター
客員教授 海野 雅浩

私は平成26年3月末日をもって定年を迎え、客員教授を退任することになりました。2年間の短い期間ではありましたが、大変充実した日々を送ることができました。田崎所長初め教職員、学生および同窓会の方々には大変お世話になり心から御礼を申し上げます。



就任当時の海野先生

平成24年の客員教授就任に際して田崎先生から理系の面接授業を充実させて欲しいと云われました。私が東京医科歯科大学の出身であることや社会の健康志向の高まりもあることから医療系（医学、歯学、薬学、看護学、栄養学等）の面接授業を導入することから始めました。さらに知己のいる工学、海洋学系まで面接授業の範囲を広げました。特に工学系は医用工学に関連する面接授業の開設を目指しました。田崎先生初め、客員教授の荒尾先生、福嶋先生、古澤先生らと相談、議論しながら平成25年度の面接授業の作成作業を行いました。面接授業の内容は専門的になりすぎると学生の興味をそそらなくなります。そうは云っても学生は専門的、先端的情報も求めています。教養教育の中に専門的、最先端の知識や

平成24年の客員教授就任に際して田崎先生から理系の面接授業を充実させて欲しいと云われました。私

が東京医科歯科大学の出身であることや社会の健康志向の高まりもあることから医療系（医学、歯学、薬学、看護学、栄養学等）の面接授業を導入することから始めました。さらに知己のいる工学、海洋学系まで面接授業の範囲を広げました。特に工学系は医用工学に関連する面接授業の開設を目指しました。田崎先生初め、客員教授の荒尾先生、福嶋先生、古澤先生らと相談、議論しながら平成25年度の面接授業の作成作業を行いました。面接授業の内容は専門的になりすぎると学生の興味をそそらなくなります。そうは云っても学生は専門的、先端的情報も求めています。教養教育の中に専門的、最先端の知識や

情報をいかに盛り込むかは難しい課題でした。講師の先生方にそのことを直接お願いし、授業タイトルを工夫しましたが、期待通りの面接授業を企画できたかどうか今もって自信はありません。それでも平成25年度には企画した面接授業を予定通り開講できました。

面接授業を担当した講師の先生方からは学生の学習意欲の高さと熱意に驚きと讃嘆の声が寄せられました。学生の高い勉学へのモチベーションと目標達成への強い意志を示すものといえましょう。面接授業を企画した者として非常に誇らしく思いました。

そのほか、連続公開講演会や課外活動に携わったことも私には貴重な体験でした。連続公開講演会の企画や聴講は新鮮で異分野への視野を広げる契機となりました。また課外活動として学園祭開催、クラブの設立、玉川上水探索会への参加はさまざまな経歴の学生との交流の機会を与えてくれました。力不足でセンターに十分な貢献ができませんでしたが、皆様と共に学び、考え、仕事ができることは私の喜びであり、誇りであります。東京多摩学習センターの益々の発展を祈念しております。



客員の先生全員で記念撮影

4月から着任します!



東京多摩学習センター
客員教授 大谷啓一



この度、放送大学東京多摩学習センターの客員教授に就任しました大谷（おおや）と申します。前任は海野先生と同じ東京医科歯科大学におりました。専攻は歯科薬理学です。歯科における薬物の研究と学生への教育を担当していました。放送大学では右も左も分からないような新参者です。

赴任前に一度多摩学習センターを訪問しましたが、学生の皆様が熱心に、生き生きとした表情で学習している姿を拝見することができました。講義科目を調べると文学、語学、社会学、心理学、理工学、天文学、医療系科目など多種多彩に渡って開講されていて、私自身が講義を受けて再度勉強したい気持ちになりました。一橋学園とは、今住んでいる最寄り駅が同じ西武線沿線と言うことで親しみがわいています。玉川上水がそばを流れ緑豊かなところであることは聞いておりますので、これから折に触れて探索を試みたいと思います。

私の専門の薬のトピックを紹介します。最近、万能細胞（多能性細胞）の新しい研究成果が出て世間を騒がせましたが、内容についての疑義が大きな問題となりました。万能細胞は再生医療の担い手として期待されていますし、医療産業開発につながるのです、どうしても注目を浴び

てしまいます。万能細胞は薬の世界ではどのように応用できるのでしょうか。ご存知のように薬は効果を期待される薬効と、それとは関係のない副作用があります。ほとんどの薬は薬効と副作用のバランスが薬効に傾くことで使用できるわけです。しかし、新しく開発される薬の多くは、副作用が原因で臨床応用前に開発中止となってしまいます。そこで期待されているのが万能細胞です。病気の遺伝子を持つ細胞を万能細胞に戻して、そこから作り出した細胞あるいは組織を使って薬の効き方を検討します。同時に副作用などが少ない薬候補を見つけ出して、薬効が高く害の少ない適切な薬物候補を選択するという「創薬」戦略です。そうすれば、時間的にも経済的にも、より簡便な手法で効きの良い薬を見つけられるかも知れません。万能細胞は「創薬」戦略に役立つツールでもあり、結果的に人類の幸福につながる細胞と思います。

今回、放送大学にご縁があつて着任できることになりました。今後は皆様に様々な機会を見て新しい科学の世界を紹介できればと思っております。何卒よろしくお願い致します。

大谷先生を迎えて、
記念撮影しました!



平成25年度第1学期所長表彰

放送大学東京多摩学習センターでは、センターの所属学生で当該学期に卒業又は修了された方を対象に、以下の表彰を行い、表彰状及び記念品を贈呈しています。



対象

当該学期の卒業、修了者の中からセンターで定めた複数の専攻を卒業又は修了された方。

(平成24年度第1学期卒業・修了生から適用)

- プラチナ賞 5専攻・コースを卒業した者
- 金賞 4専攻・コースを卒業した者
- 銀賞 3専攻・コースを卒業した者
- 銅賞 2専攻・コースを卒業した者

平成25年度1学期の受賞者は、

銀賞：2名 銅賞：5名 でした。おめでとうございます！



対象

当該学期の卒業、修了者の中からセンターで定めた成績基準を達成された方。

(平成24年度第2学期卒業・修了生から適用)

平成25年度1学期の受賞者は、

5名

でした。

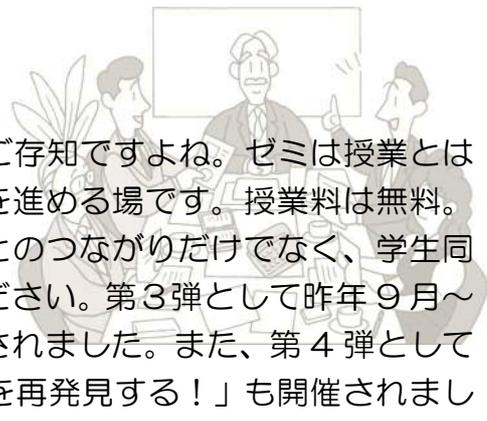
おめでとうございます！

受賞おめでとうございます！

表彰式につきましては、両賞とも2013年9月29日(日)に行われました「卒業式・学位記授与式」式典中に行いました。当日出席者には所長より賞状と記念品が贈呈され、式典終了後には記念撮影が行われました。



多まゼミ通信 vol.3



開始から1年が経過した「多まゼミ」。みなさんもうご存知ですよ。ゼミは授業とは異なり、学生さんが発表や討論をしながら少人数で勉学を進める場です。授業料は無料。主役は学生、先生は助言者・アドバイザー役です。先生とのつながりだけでなく、学生同士のつながりも生まれますのでぜひ一度参加してみてください。第3弾として昨年9月～3月の間に3回海野先生のゼミ「漢方を語ろう」が開催されました。また、第4弾として2月から3月にかけて荒尾先生の「日本語のおもしろさを再発見する！」も開催されました。

【漢方を語ろう】 担当講師：海野雅浩客員教授

2013/9月、11月、2014/3月に実施

◆ご感想、ご意見等

- ・初めてゼミに参加出来て良かった。
- ・皆さんの意見がきけて良かった。
- ・講師の先生のお人柄が良いので続けて受講希望
- ・大層面白くて為になるゼミでした。有難うございました。
- ・楽しかったです。続きを希望いたします。
- ・先生が優しいので、安心して出席できました。
- ・自分の体をよく知って今後に活かしたいと思います。
- ・ゼミが終わった後にサークルが出来て研究が続けられるとよいと思います。
- ・漠然とした興味を持っていたのですが、今回のゼミをきっかけにもっと知りたい気持ちが増しました。
- ・漢方の話がよく整理されて、よく理解できました。漢方について別の本も読んでみようと思いました。

(職員より) アンケートへのご協力ありがとうございました。また、2回も追加開講していただきました海野先生、本当にありがとうございました。残念ながら3月で放送大学を退任される海野先生ですが、1学期の面接授業『痛みと鎮痛の不思議(5月31日、6月1日実施)』で又お会いすることが出来ます。



【日本語のおもしろさを再発見する!】

担当講師：荒尾禎秀客員教授/2014/2/7~3/14 実施

日本語について疑問に思うこと、考えると不思議なことを、各自が持ち寄って発表しそれについて意見交換をしました。そのことを通してことばについての観察力を養い、また言語研究の方法や資料についてみんなで学びました。

(職員より)

今回のゼミは、2学期に行われた荒尾先生の面接授業『日本語学へのいざない』に出席された学生さんたちからの要望で実現しました!

荒尾先生、ありがとうございました。今後も先生とは面接授業などでお会いできるはずですよ!

※今後のゼミですが、福嶋先生の「植物の分類・生態学入門(仮)」を予定しています。詳しくは事務室までお問い合わせください。

【東京多摩学習センターゼミ】
多まゼミ 第4弾
~荒尾ゼミ~
講師：荒尾 禎秀先生
(清泉女子大学教授/放送大学客員教授)

「日本語のおもしろさを再発見する!」

日本語について疑問に思うこと、考えると不思議なことを、各自が持ち寄って発表し、それについて意見交換をします。そのことを通して、ことばについての観察力を養い、また言語研究の方法や資料について一緒に学びます。

【日時】2014年2月7日(金)・14日(金)・21日(金)
3月7日(金)・14日(金)の全5回
15:00~17:00(各日ともに)

【場所】東京多摩学習センター3F ゼミ室2(予定)

【定員】10名(先着順。定員になり次第締め切ります)

【お問い合わせ・申込】東京多摩学習センター事務室
Tel:042-349-3467
Fax:042-349-3468



認定心理士の取得を目指している学生諸君！
今回は君たちがスムーズに申請出来るように、わしからアドバイスじゃ！！

◆今回は **学習の記録を取ろう！** について◆



認定心理士資格取得の申請について、どんな書類を用意するか知っておくかのお？ 申請書、履歴書、単位表 etc 9種類ぐらいあるんじゃ！ その内一番作成が大変な「(様式3) 心理学関係科目修得単位表」の作成がスムーズ出来るよう、履修中にコツコツ準備をしよう！ そして、「認定心理士資格取得の手引き」は必読じゃ！ 学習センターで配布しているので、必ず手に入れよう！

認定心理士は試験がない分、書類の作成に手間がかかる。でもそれも勉強のうちなんじゃよ♪ 自分で頑張っ て作成しよう！

1. ノートに下記の項目をメモしておこう。

- ・領域、科目名、単位数、単位を修得した年度・学期、放送授業・面接授業の別（面接授業の場合は開設学習センター一名）、授業の内容、担当講師名・職名、基本主題・副次主題の別、シラバス（コピー可）貼付等

認定心理士資格取得の為に学習の記録ノート記入一例

| 領域 | 科目名 | 単位数 | 年度・学期 | 形態 | 内容 | 担当者氏名・職名 | 基 | 副 |
|----|-----------|-----|----------|------|-------------------------------|---------------|---|---|
| a | 心理学概論(12) | 2 | 2013/2学期 | 放送授業 | 生活の中にある心理学的問題の捉え方、研究方法についての講義 | 星置准教授、森津太子准教授 | 2 | |

シラバスのコピー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| (1118064) 心理学概論(12) 星置 (放送大学教授) 森津太子 (放送大学教授) 平成24年度開設科目 | 2 | テレビ 【第1学期】 平成26年8月2日(土) 5時限(14:25~15:15) 【第2学期】 (B)13~14~15:30 | 【第1学期】 平成26年8月2日(土) 5時限(14:25~15:15) 【平均点】 平成24年度2学期(72.8点) 平成25年度1学期(71.4点) | 心理学は、非常に開口の広い学問である。だから、雑談とはいえ、全ての心理学分野を離れなく紹介することは難しい。そこで、日本の典型的な家族の一例である、まなみさん一家が毎日の生活の中で遭遇する、具体的な心理学的問題を巡って、心理学がそうした問題をどのように捉え、またそれをどのような方法で研究しようとしているのか、それぞれの分野の専門家をお招きして話を伺い、また典型的な実験例などを実際に実施してみながら紹介していく。取り上げる場面は3回(教育、犯罪、産業)だが、その背景にこれらの研究の基礎となる諸研究がある。それらについても紹介していきたい。単基履科目である「心理と教育を学ぶために(12)」「教育と心理の巨人たち(10)」を履修していることが望ましい。 |
|---|---|---|---|---|

シラバスを貼付、又はファイルなどで保管

このようにメモしておく、心理学関係科目修得単位表を作成する際、とても楽じゃぞ！

2. 該当科目のシラバスは必ず保管しておくこと。

b領域、c領域はシラバスの提出が必要じゃ。また、他の領域でも授業の「内容」を書く欄があり、そこは申請者自身が内容を1~2行にまとめて書くことになっておるので（詳細は放送大学発行の「認定心理士資格取得の手引き P.10」参照）、結局は全科目のシラバスが必要になってくる。無くしてしまうと、学習センターで文献複写依頼をすることになり、職員が手作業でシラバスから探して用意するので日数もかかる（通常1週間）。郵送での依頼は不可じゃ。申請をスムーズにするために、シラバスは必ず保管しよう。

※シラバスの複写依頼方法は、学習センターによって異なりますので、各学習センターにてご確認ください。

3. 認定心理士を目指すなら、全科履修生が経済的でオススメじゃ。面接授業「心理学実験」は大人気科目のため、一度に全ての当選が難しい上、36単位を修得するのに約3年はかかるじゃろう。そして、申請資格に「学士」が必要であることもお忘れなく。

確認しよう！

① まず「認定心理士資格取得の手引き」を読もう！
② 修得科目の詳細を記録しよう！
③ シラバスは捨てるべからず！！

シラバスは必ず保管！
無くしたら
わしじゃ知らん！

〇月×日

ぶっくナビ

東京多摩学習センターの
先生方からおススメ本のご紹介



『ユダヤ人の教養—グローバル
ズム教育の三千年』大澤武男 筑摩書
房（ちくま新書）

ユダヤ人といえば守銭奴的蓄財やイスラエル政府の強硬姿勢といった負のイメージもつきまとうが、迫害を受け世界中に亡命四散しつつも、多数のノーベル賞受賞者とすぐれた芸術家を輩出する民族と賞賛される。三千年におよぶ迫害の歴史を考えれば消滅しても不思議でなかったこの民族を存続させたのは、彼らの伝統に根付く教育観と教養重視であると本書は説く。ユダヤ教において「教育」は信徒の義務、「教養」こそ生命、「知恵」は人生を照らす光で宝石や黄金より尊いとされた。それゆえ中世時代から金融業に従事し、19世紀には産業革命のパイオニアとして経済・産業界に活躍したユダヤ人であるが、利益獲得の知識と才のみを一義としたわけではなく、科学的知の探求、また文学音楽美術に勤しむことを良しとしたのである。ふりかえって日本の教育と比較しての、反省をこめた提言には、大いにうなずくところがある。著者は在独40年のドイツ・ユダヤ人史研究家で、ヒトラーとユダヤ人に関する著書も多数あり、こちらも大いに読み応えがある。

客員教授 古澤 ゆう子

「逝きし世の面影」
渡辺京二 平凡社ライブラリー



江戸時代といえば封建制の身分制度の下、庶民は貧しく不自由な生活を送っていたと教えられてきた。果たしてそうだったのか？ 本書は幕末から明治初年にかけて日本を訪れた外国人が見聞した庶民の生活、風俗、礼節、風物、自由、身分、労働等の印象記を集成したものである。彼らの目には日本人は気さくで生活に満ち足りた顔に見えたという。日本の下層階級は世界のどの国よりも個人的自由を享有しており、身分制は専制と奴隷的屈従を意味するものではないと述べ、英国の厳格な階級制度と劇的な対照をなしているという。日本女性は忍従を強いられたように見えながら、実は自由で自立しているとも綴っている。一方で男女混浴はキリスト教的道徳観とは相容れない驚愕の風習と映った。

彼らは一様に日本の自然景観を賛美している。江戸を庭園の町と評し、欧米の都会とは異なる田園的な美に溢れていると述べている。江戸時代に対する認識を新たにす書である。

客員教授 海野 雅浩



古澤先生、海野先生、お疲れさまでした！



フックナビ

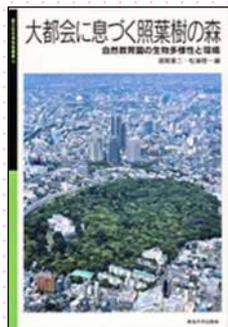
フックナビ

フックナビ

『大都会に息づく照葉樹の森』 濱尾章二・松浦啓一編 東海大学出版会

東京 23 区の 22.3%は森林や樹木などなんらかの緑で覆われています。この値は意外に高いと思われるかもしれませんが、その緑の主なもの東宮御所、明治神宮などの大名屋敷跡や神社等です。その中で忘れてはならないのが自然教育園です。山手線の日黒駅から東へ 10 分、周りを道路やコンクリート建物に囲まれた都市の中にポツンと残る「緑の島」、それが総面積 20ha の自然教育園です。江戸時代、ここは松平讃岐守の下屋敷でしたが、明治に入り火薬庫や白金御料地となり、第二次世界大戦中は防空壕やイモ畑がつくられました。その後、昭和 24 年に「手をつけない自然を学ぶ」ことを目的に自然教育園が開設されました。開園以来、園内は道沿いを除き全く手を加えていません。その結果、この 60 年の間に植生の遷移が進み、植物と動物の種類も大きく変化しました。この本は自然教育園の生物多様性の「中身の総決算」といえるもので、自然教育園内の植物、動物、土壌、水などの情報が幅広く収録されています。写真や図表が多く、やさしく解説されているので生物の知識が少ない人でも十分に理解できます。東京の緑に関心をお持ちの方には都会の喧騒のないこの園での散策をお勧めしますが、その前にこの本を読まれると一層、理解が深まるでしょう。蛇足ながら、私もこの本の一部を執筆しています。

客員教授 福嶋 司



フックナビ

フックナビ



『ある明治人の記録—会津人柴五郎の遺書—』石光真人 中公新書

柴五郎は会津藩上級藩士の息子、後に陸軍大將になった人物です。遺書は、武士として育てられた柴五郎の幼年時の回想が中心です。

本書は確かに、「旧弊にとらわれた幕府が開明的な西南雄藩に倒され、近代が幕を開けた」という維新のイメージが薩長史観であることに気づかせてくれる「国民の必読書」(Amazon のレビューより)です。

ですが私は、「軽る者」が主導した「近代」への柴五郎の批判に興味を惹かれます。それが柴のひが目でないのは、「明治以後日本人の悪くなりし原因は、権謀に富みし薩長人の天下を取りし為なること、今更のように痛嘆せらるるなり」と荷風が『断腸亭日乗』1944 年 11 月 21 日条に書いていることでも判ります。似た評価は漱石や龍之介にもあることは半藤一利が『幕末史』新潮文庫で書いています。

柴が批判した「近代」につながる「今」を生きる私たちへの遺書としても本書は読み応えがあります。また明治・大正・昭和を考える緒にもなりそうです。

東京多摩学習センター所長
田崎 宣義





サークルからのお知らせ

茶道サークル

放送大学30周年記念の年に東京多摩学習センター初めての文化祭に向けて2013年5月、茶道サークルが立ち上がりました。7月から文化祭の練習を始めました。文化祭両日、天候にも恵まれ、大勢のお客様がお時間をお繰り合わせのうえ、東京多摩学習センターへお越し頂きにぎやかな中、無事、成功に終わることができました。ありがとうございました。

お正月から心新たにお稽古に励んでおります。2月はバレンタインデーが近いので、男性の部員を中心に指導いたしました。3月は退職されるお二人の先生方の送別会の予定でいます。新しい方もたくさん入部してきてにぎやかです。入部しようと思っている方、どうぞ、お立ち寄りください。楽しいひと時を過ごしましょう。〔裏千家です〕



天文サークル「宇宙校」活動中！

2013年4月、放送大学の天文愛好家らが集まり天文サークルを始めました。

活動は、毎月1回の定例会、東京多摩学習センターキャンパスや三鷹の国立天文台構内で「星空観望会」、光害の少ない高原での「夏季観測合宿」など。定例会では、星座やギリシア神話、天文学の学習・研究の他、天体望遠鏡の操作実習・保守を行っています。

現在、会員募集中。天文の知識、望遠鏡の保有、観測歴など問いません。

「天文大好き」だけが条件です。メールでお問い合わせください。

活動内容や予定をご案内します。

問い合わせ用アドレス：tokyotamam44@gmail.com

担当：田川義和

ホームページ：<https://sites.google.com/a/campus.ouj.ac.jp/astronomy/>



2013年5月



東京三鷹・国立天文台



ぶら多摩クラブ



多摩学習センターに在籍する皆様方には、多摩生まれの多摩育ちという方や、あるいは、学校や転勤で多摩に来たという方もいらっしゃると思います。

お住まいの周辺を「ぶらり」と歩いたことはありますか？「通学や通勤、買い物等で歩くけど、自然、歴史、文化等を意識して歩いたことはないなあ」という方が多いのではないのでしょうか？もったいないですよ！

実は、センターのある、この「多摩」地域はこれらの自然、歴史、文化に大変恵まれた地域なのです。

この4月からセンター主催で「玉川上水を歩く探索会」が実施されています。この参加者の

中から、玉川上水視察後も、「多摩地域」を中心に「ぶらりとみんなで歩く」ことを続けたいとの意見が出され、生まれたのが、「ぶら多摩クラブ」です。

モットーは「歩いて学び」「歩いて健康」「歩いて親睦」。毎回センターの先生方や会員等の方々から、学識や研究、知見に裏付けられた有益かつ興味深いお話をうかがいながら、徒歩運動が出来て、未知の土地を知り、未知の人と知り合える「四拍子」そろったサークルです。

ご関心をお持ちの方は tamaoaruku@gmail.com にご連絡ください。お申込みをお待ちしています。



学生研修旅行について

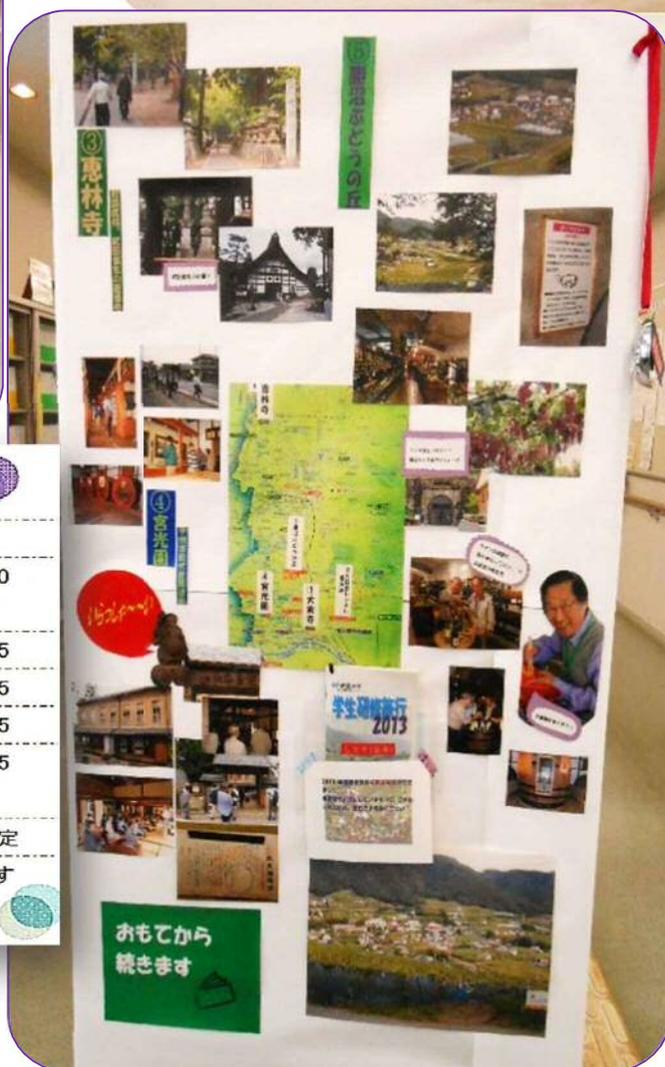
2013年10月4日研修旅行へ行ってきました。行き先は山梨県甲州です。
事務室前にてパネルでご紹介中です！ぜひご覧ください♪



所長力作のしおり
です！！



ぶどう寺大善寺



2013年度学生研修旅行詳細

| <タイムスケジュール> 2013年10月4日(金)日帰り | |
|--------------------------------|-------------|
| 東京多摩学習センター～中央道～現地へ | 8:30 出発 |
| ぶどう寺 大善寺 拝観 | 10:00～10:30 |
| ※到着後、本堂前で集合写真を撮ります | |
| エコファーマー認定 浅間園 昼食・お買い物 | 11:35～12:25 |
| 恵林寺・信玄宝物館 見学 | 12:55～13:45 |
| 宮光園 見学 | 14:05～14:55 |
| 甲州市営 勝沼ぶどうの丘 試飲・お買い物 | 15:05～16:25 |
| ※到着時、集合写真を撮ります | |
| 帰路へ 東京多摩学習センター | 18:15 頃着予定 |
| 集合写真ができましたら、学習センターの掲示版でお知らせします | |



事務室からのお知らせ

学生証の交付を受けましょう

学生証は、追加登録科目抽選会、単位認定試験、諸証明書発行などの際に必ず必要です。また、郵送での交付はしておりませんので、必ず来所し受け取って下さい。

新入生・再入学生の方

「入学許可証」を持参し、窓口で交付を受けて下さい。

有効期限切れの学生証をお持ちの
在学生の方

古い学生証を窓口にご持参下さい。5分ほどで期限を更新致します。

通信指導の提出期間

学生生活の葉 P.63 (学部)、P.58 (大学院)

【郵送】2014年5月20日(火)～6月4日(水)(必着)

※提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、余裕をもって送付してください。

※「通信指導の問題及び自習型問題」は採点后返って来ないため、郵送する前に通信指導の問題及び自分の解答はコピー、自習型問題は切り取って各自保管して下さい。

※提出状況の確認は、6月9日頃までに、システムWAKABAの「履修成績照会」画面にて、通信指導の欄が「受理」と表示されますのでご確認ください。

【Web】2014年5月13日(火)10:00～6月4日(水)17:00まで

※利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって受けて下さい。

※万一 Web 通信指導と郵送の両方で解答提出を行った場合、Web 通信指導による解答が採用され、郵送による解答は無効となりますので注意して下さい。

※Web 通信指導で提出後、直ぐに解答が確認出来ます。

※提出状況の確認は、Web 通信指導の Top ページの画面において、提出(送信)後ただちに、科目名の横に「提出(送信)済み」と表示されます。

いいね!

新コーナー「抱腹!多まなびーず川柳」

多まなびーず(多まなびの愛読者たちの愛称)の日ごろの生活や学習の中での出来事等を五七五にした川柳を募集します!選考の上、非常に面白い作品を本誌にて掲載させていただきます!

※掲載されても景品等はございません。 ※お一人いくつでも投稿できます。

【応募方法】作品に「所属学習センター名」と「お名前(ハンドルネーム可)」を明記の上、東京多摩学習センターまでお送り下さい。窓口提出でも可です。

【宛先】〒187-0045 東京都小平市学園西町1-29-1

放送大学東京多摩学習センター 多まなびーず川柳 係

面接授業科目の「追加登録」について

科目登録決定後に空席のある科目については、追加登録期間中に、科目の登録を追加することができます。
原則として、各科目の開講日の1週間前まで受付をしております。

平成26年度第1学期 追加登録 日程

| | | | |
|--------|---------------------------|--------------------------------------|--|
| 空席発表日 | 4月18日(金)12:00～(登録はできません!) | | キャンパスネットワークホームページ、 東京多摩学習センター事務室横掲示板 にて、空席状況及び科目ごとの追加登 録期間の確認が出来ます。 |
| 追加登録期間 | 4月～7月 開講の授業 | 4月24日(木)～ 科目ごとに定められた 追加登録受付期限日 | |
| | 8月開講の 授業 | 4月24日(木) ～ 7月20日(日)まで | |

追加登録の方法は3種類！

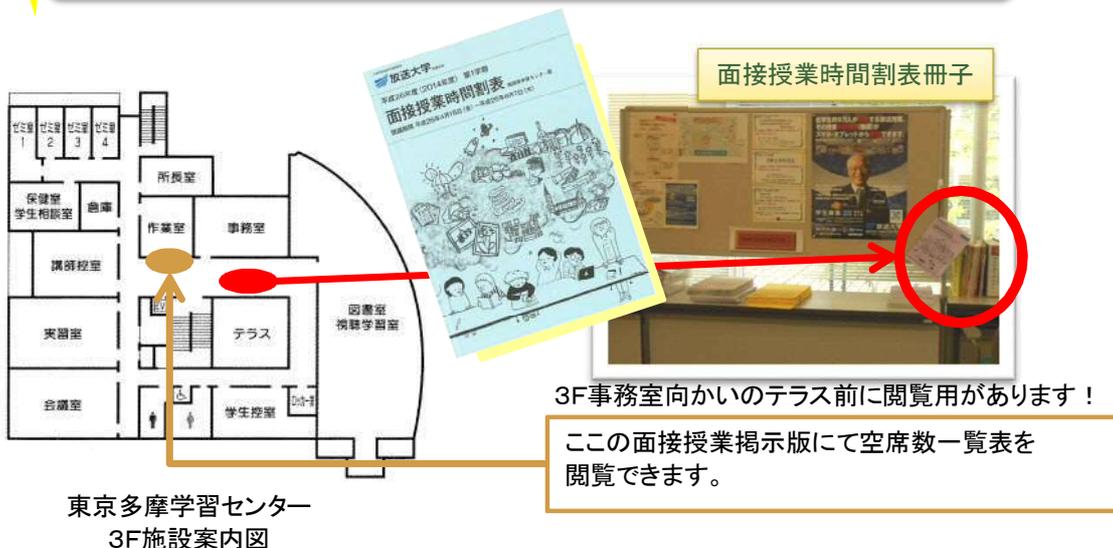
| | |
|------|--|
| 抽選会 | 4月24日(木)10:00より抽選会を行います。心理学系など人気の科目は空席が少ないので、この抽選会に参加されることをお勧めします。 |
| 窓口申請 | 抽選会が終わり次第、事務室窓口にて申請が可能です。先着順になります。 |
| 郵送申請 | 4月25日(金)から先着順にて受け付けます。電話にて最新空席状況の照会は可能ですが、 予約は出来ませんのでご了承ください。 |

追加登録に必要な書類

- ①「追加科目登録申請書」
- ③授業料
- ②学生証
- ④返信用封筒(82円切手を貼り、宛名明記。郵送申請のみ)

注意

※詳しい申込方法は「平成26年度第1学期面接授業時間割表」冊子のP. 11にありますので、必ずよくお読みください。



抽選方法について

追加登録する順番を決める抽選です。10時までに会場に入室していただき、学生証をお預かりして抽選します。引いた順番に、追加登録する番号札をお渡しし、その決められた順番に3階窓口にて追加登録して頂きます。

単位認定試験について

2014年度第1学期単位認定試験は、

院 7/25(金)～26(土)

学部 7/27(日)～8/3(日)

受験票と学生証を忘れないで！！

受験票には試験室名が記載されています。

同科目でも、受験者によって試験室名が異なる場合がありますので、よく確認しましょう。

【持ち物】 **ぜったい忘れないで！！** ※詳細は、学生生活の葉 P.66～(学部)、P.61～(院)

・ 受験票

7月18日(金)まで(学部・大学院共通)に届かない場合は、大学本部([TEL:043-276-5111](tel:043-276-5111))に連絡して下さい。当日お忘れの場合は、3F 事務室にご相談下さい。

・ 学生証

・ 鉛筆(HB)、消しゴム

忘れた方は事務室にご相談下さい。試験室での貸出は、手続きに時間を要する場合がありますのでご注意下さい。

・ 持ち込み許可物品

受験票と一緒に送られてくる「2014(平成26)年度第1学期 教養学部単位認定試験時間割」に記載されている「持ち込み許可物品」をご確認下さい。

「**必携**」となっている場合は必ず持参するようお願いいたします。学習センターでの貸出は行っておりません。

また、ペットボトルは持ち込み可能ですが、机の上には置かず、かばんにしまって下さい。病気など事情がある方は、試験監督員にお申し出下さい。

【試験会場】

1F及び4Fが試験会場になります。1教室で複数科目、または1科目が複数の教室に分かれて試験を行うので、ご自分の試験会場は必ず受験票でご確認下さい。

【駐車場】

駐車場のスペースは限られておりますので、試験期間中の車のご利用はご遠慮下さい。
(身体に障がいのある方は除く)



【休憩室】

学生控室の他に、いくつか控室（食事可）を用意しています（単位認定試験期間のみ）。また、キャンパス内には学食等はありません。駅周辺のコンビニエンスストア、飲食店をご利用下さい。センター内での飲食は、学生控室、テラスの他に、1Fの受験生控室がご利用になれます。学生控室には、電子レンジを設置しております。



【保健室（3F）】

試験期間中は保健室に看護師が常駐しています。体調が悪くなった方はご利用下さい。



【図書資料・放送教材の貸出停止について】

単位認定試験の開始2週間前から終了までの期間は、センター所蔵の全ての図書資料及び放送教材の貸出を停止しておりますので、ご注意下さい。

【試験問題について】 ※詳細は学習センター窓口にお尋ね下さい。

試験問題を持ち帰ることが出来ませんが、8月上旬頃から全ての科目の試験問題をキャンパス・ネットワーク・ホームページ、または学習センター図書室にて閲覧が出来ます。※解答の公表は、主任講師の了承があった科目のみ。公表しない科目については、解答のポイントや公表しない理由を公開致します。

※学習センターパソコンで、試験問題・解答の印刷・コピーは認められませんが、ご自宅での印刷は可能です。

再試験について

※詳細は、学生生活の葉 P. 70 (学部)、P. 65 (院)

新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、**次学期に学籍がある場合に限**り（休学中の場合を除く）科目登録を行わなくても再試験を受験できます。再試験に係る授業料等はかかりません。また、再試験の機会を翌々学期以降へ持ち越すことや、再々試験は出来ませんので、ご注意ください。

科目登録した学期で在学期間が終了する方は、出願期間中に次学期の継続入学出願をすれば、再試験が受けられます。再試験の授業料はかからないので、入学料のみで出願できます。また、他に受講したい科目がある場合は、**科目一覧を見て再試験科目と試験日が重ならないように選ぶよう気をつけて下さい。**

成績について

単位認定試験の成績評価は、Ⓐ（100～90点）・A（89～80点）・B（79～70点）・C（69～60点）・D（59～50点）・E（49～0点）の6段階あり、**Ⓐ・A・B・Cまでが合格**となります。

単位認定試験期間の自動ドアの開錠は、
午前8時半です。

リスニング試験中は、エレベーターを閉鎖させて
頂きます。（10分～20分間）



ほっとブレイク



多まなび作成秘話

僕だけ小道具ないの？
旗を一緒に持つか。

何するんですか？



所長の小道具
なんかない？

いいこと思
つしちゃった！



先生、見てください！
こうしてこうすると…



iPadで旗の写真を撮って
みました！

2014年2月8日 東京、大雪。
東京多摩SCのテラスにあるテーブルが…！



3時間後



開催しました♪初めてのたま祭

Home Coming Day

30 Anniversary
学ぶ。世界が変わる。

去る2013年10月12日～13日、東京多摩学習センターで初めての文化祭が行われました。名付けて『たま祭(さい)』。たくさんの方が来所して下さい、大盛況の中無事終了しました。サークルの方、個人の方、同窓会の方が中心となって運営して下さいました。きっと今年も盛り上がること間違いなしです！新入生のみなさんも是非参加して「大学生生活」をよりいっそう思い出深いものにしませんか。ここでは3ページにわたってたま祭をご案内。当日のスケジュールや様子を写真等でご紹介します。また、参加者の声も是非お聞き下さい。

1日目: 2013年10月12日(土)スケジュール 第1回 放送大学たま祭 30 Anniversary

| 会場 | 3F | | | 4F | | | | その他 | | |
|-------------|--------------|-------------|------------|-----------------------------------|--------|--------------------------------|-------------|-------------------------------|----------------|----|
| | 図書室階 廊下 | エレベーター 前 | ゼミ室2 | 講義室1・2 | 講義室3・4 | 多目的室 | エレベーター 前 | 実習室 | 1F入り口 付近 | 学外 |
| 主なイベント | 絵画の展示 | 学習相談 | | 多摩を学ぶII 講演会 | | 展示 | 絵画の展示 | お茶席 | 天体観測 | |
| 参加団体 参加者 | 樺本さん 谷田さん | 同窓会 | たま祭 事務局 | 30 30主催 | | 天文同好会 ふる多摩クラブ 雑学同好会(幸さん) | 金子さん | 茶道クラブ | 天文同好会 「宇宙夜」 | |
| 9:00 | 準備時間帯 | | | | | | | | | |
| 10:00 | | | | | | | | | | |
| 11:00 | | | | | | | | | | |
| 12:00 | | 学習相談 | | | | | | 12:30~ お茶席 有料 (100円) | | |
| 13:00 | | | | 13:30 講演公開 講演会「多摩を 学ぶII」 | | | | | | |
| 14:00 | | | | | | | | | | |
| 15:00 | | | | | | | | | | |
| 16:00 | | | | | | | | | 天体観測 (月即観望) | |
| 17:00 | | | | | | | | | | |
| 18:00 | 片付け時間帯 | | | | | | | | | |
| 18:30 | | | | | | | | | | |



2日目: 2013年10月13日(日)スケジュール 第1回 放送大学たま祭 30 Anniversary

| 会場 | 3F | | | 4F | | | | その他 | | | |
|-------------|--------------|-------------|------------|--------------------------|---------------------------------|-----------|--------------------------------|-------------|-------------------------------|-----------------|-------------------------------|
| | 図書室階 廊下 | エレベーター 前 | ゼミ室2 | ゼミ室4 | 講義室1・2 | 講義室3・4 | 多目的室 | エレベーター 前 | 実習室 | 1F入り口 付近 | 学外 |
| 主なイベント | 絵画の展示 | 学習相談 | | 展示 | シンポジウム | 祝賀会 | 展示 | 絵画の展示 | お茶席 | 天体観測 | ミニウォーク |
| 参加団体 参加者 | 樺本さん 谷田さん | 同窓会 | たま祭 事務局 | タッピングタッチ 体験 (山崎さん) | 30 同窓会 | 30 同窓会 | 天文同好会 ふる多摩クラブ 雑学同好会(幸さん) | 金子さん | 茶道クラブ | 天文同好会 「宇宙夜」 | ふる多摩 クラブ |
| 9:00 | 準備時間帯 | | | | | | | | | | |
| 10:00 | | | | | | | | | | | |
| 11:00 | | | | | | | | | | | |
| 12:00 | | 学習相談 | | | | | | | 12:30~ お茶席 有料 (100円) | 天体観測 (天候見込み) | ミニウォーク 小幡町 学習センター まで |
| 13:00 | | | | | 13:00 シンポジウム | | | | | | |
| 14:00 | | | | | 14:30~ 祝賀会 (会費: 2000円) | | | | | | |
| 15:00 | | | | | | | | | | | |
| 片付け・撤収 | | | | | | | | | | | |
| 閉会 | | | | | | | | | | | |



←祝賀会の様子



茶道クラブ

4Fの実験室にてお茶席を設けました。両日ともお天気に恵まれ、出来立てほやほやの茶道クラブではありましたが、100人近くのお客様がお茶を楽しんでいきました。職員の方々、同窓会の方、学生の方の応援もあり無事、良いお茶会を開くことができました。外国の方も7名程参加されましたが、先生が来て英語を手伝って下さいました。お花の名前も植物専門の先生から教わり、花の名前を紙に書きそえることができました。

一メンバーからひと言

皆様よく頑張ってお茶会となりました。いろいろな方の協力がありました。いろいろな方と知り合いになれました。大勢お客様がきてくださり、つたないお点前を楽しんでいただけてよかった。・チームワークが良く、スムーズに運ばれた。・参加させてもらい、お茶もたてました。・いらしたお客さまから「ホッといやされた。」と言われた。楽しく勉強になりました。・思いがけず良い気持ちの方々との良い時間をすごすことができました。更に放送大学らしいお茶の世界をめざして皆様と交流して学びたい気持ちにさせていただきました。放送大学に感謝です。茶道クラブではメンバー募集をしています。男性の皆さんもいかがですか？よろしく願いいたします。



実験室を上手に使ってのお茶席。着物姿もみなさんバッチリで、日頃のお手前の成果を遺憾なく発揮。結果は用意した和菓子も品切れになるほどの盛況ぶり！



文化祭の日も散策へ。部員



以外の在学生も大歓迎。月に一度のペースで、多摩地域の歴史に触れたり、名所を巡っています。探索会後の親睦会も楽しみの一つです。

ぶら多摩クラブ

まず、「たま祭」の開催ならびに各出展者との連絡調整に当たられた田崎先生をはじめとする学習センターの皆様には厚くお礼を申し上げます。深謝、深謝の気持ちでいっぱいです。わが「ぶら多摩クラブ」は「小平駅からセンターまでのプチウォーク」と探索会の対象である「玉川上水の歴史や名所の解説付き写真紹介展示」をさせていただきました。おかげさまで徒歩行への参加者も、展示への見学者も予想以上に多く、この「たま祭」への参加が「多摩地域」や「玉川上水」へ関心を持つ方が増える機会になってくれていただいております。「文化祭」なんて、いったい何年振りのことでしょうか？ 思い出してみると、学生時代に仲間と、ああでもないこうでもない騒ぎながらなんとか出展した記憶がありますから、40年も前のことになります。60歳を超えて、もう一度、同じように仲間と議論をし、出展内容を決めて、作品を作っていくワクワク感を味わえるとは思っていませんでした。大げさですが、企画を実現した達成感と参加していただいた・見ていただいたことへの喜びと感謝を味わうことができました。さらに、終了後に、「ああすれば良かった」、「こうすべきだった」と反省しつつ、「来年は何をしようか？」と、性急かつ熱き思いを仲間と話せたことも、嬉しい出来事でした。思い出が一つ増えました。このような機会を作ってくださった皆様方に、徒歩行にご参加いただいた方々に、展示をご覧になっていた方々に、重ねてお礼を申し上げます(岩崎正博)

天文同好会

初めての文化祭ということで、展示パネルの制作とか望遠鏡による観望会の準備など人手が集まるかどうかが一番心配でした。テーマを「身近な機材で楽しむ天文」とすることで、大型望遠鏡で撮影した天体写真とはひと味違う展示を企画しました。何とか形になったのは、所長の田崎先生を始め諸先生方の全面的なご支援および事務職員の皆さまの手厚いサポートのお陰とと思います。多摩同窓会の皆さまの活動も大きかったと存じます。ありがとうございました

(田)

ひとこと

新入生で新入部員です。今回私は出品していませんが、作品が専門的な内容ですごいなあと感じました。(國)

出展という目標で同好会員同士が協力し、お互いをよく知ることができたのが一番良かったと思います。(の)

当日は晴天に恵まれ、たくさんの来場者に月・太陽黒点を見てもらえて本当に良かったです。(よ)

曖昧に頭の中で考えるだけだったテーマに着手するよい機会となりました。今後も継続・発展させられればと思います。(M)



センターエントランス前に突如現れた大きな望遠鏡に、通りゆく人が思わず足を止めます！

この日は10月中旬なのに東京は30℃越えの真夏日。



快晴で昼間の月もよく見えました！



個人展示コーナー



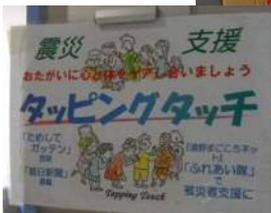
3Fの廊下が画廊に早変わり?!



事務室前にもご案内



タッピングタッチって何ですか??



センターの周辺には、自然がいっぱい!

放送大学東京多摩センター文化祭「たま祭」

2013年10月12日～13日開催

参加団体

天体観測 (天文同好会) お茶席 (茶道部)、ミニウオーク (ぶら多摩クラブ)

学生による: 絵画展示、東京多摩学習センターの野草と雑草(写真展示)、タッピングタッチ体験

職員による: だんぼーるかぶと展示、プラモデル展示、絵画展示、

12日(土)連続公開講演会『多摩を学ぶⅡ』

13日(日)放送大学卒業生を招いてのシンポジウム

ご参加、ご来場の皆さま、誠にありがとうございました!

2014年度第1学期予定表（教養学部・修士選科生・修士科目生・夏季集中科目生）

注）大学院 修士全科生は『「研究指導」履修の手引』、『学生生活の葉』をあわせてご参照ください。

| 4月 | | 5月 | | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | |
|------|--------------------------------|------|--|------|-------------------|------|--|------|-------------------------------------|------|-------------------------------|
| 1 火 | ◆放送教材貸出停止期間 (4/1~4/7) | 1 木 | 集中科目履修生受付・及在学生科目登録(看護・司書) (~5/31看護・~6/7司書) | 1 日 | | 1 火 | | 1 金 | 臨時閉所日 | 1 月 | 閉所日 |
| 2 水 | | 2 金 | | 2 月 | 閉所日 | 2 水 | | 2 土 | 単位認定試験(学部) | 2 火 | |
| 3 木 | | 3 土 | 閉所日(憲法記念日) | 3 火 | | 3 木 | | 3 日 | 単位認定試験(学部) | 3 水 | |
| 4 金 | | 4 日 | 閉所日(みどりの日) | 4 水 | 通信指導提出メ切(本部必着) | 4 金 | | 4 月 | 閉所日 | 4 木 | |
| 5 土 | 入学者のつどい | 5 月 | 閉所日(こどもの日) | 5 木 | | 5 土 | | 5 火 | 臨時閉所日 | 5 金 | |
| 6 日 | | 6 火 | 閉所日(振替休日) | 6 金 | | 6 日 | | 6 水 | | 6 土 | |
| 7 月 | 閉所日 | 7 水 | | 7 土 | | 7 月 | 閉所日 | 7 木 | | 7 日 | |
| 8 火 | | 8 木 | | 8 日 | | 8 火 | | 8 金 | | 8 月 | 閉所日 |
| 9 水 | | 9 金 | | 9 月 | 閉所日 | 9 水 | | 9 土 | | 9 火 | |
| 10 木 | | 10 土 | | 10 火 | | 10 木 | | 10 日 | ※所属学習センター変更願メ切日(学部・院) | 10 水 | |
| 11 金 | 博士全科生出願受付期間(10月入学) (4/11~4/25) | 11 日 | | 11 水 | | 11 金 | ◆図書・放送教材貸出停止期間(院7/11~7/26)(学部7/13~8/3) | 11 月 | 閉所日 | 11 木 | |
| 12 土 | | 12 月 | 閉所日 | 12 木 | | 12 土 | | 12 火 | | 12 金 | |
| 13 日 | | 13 火 | | 13 金 | | 13 日 | | 13 水 | | 13 土 | |
| 14 月 | 閉所日 | 14 水 | | 14 土 | | 14 月 | 閉所日 | 14 木 | | 14 日 | |
| 15 火 | 教員免許更新講習生受付開始 (4/15~5/30) | 15 木 | | 15 日 | 第2学期学生募集開始(~8/31) | 15 火 | | 15 金 | 科目登録申請受付開始(8/15~8/30)院・学部 | 15 月 | 閉所日(敬老の日) |
| 16 水 | | 16 金 | | 16 月 | 閉所日 | 16 水 | | 16 土 | 修士全科生・博士全科生出願受付期間(4月入学) (8/15~8/31) | 16 火 | ◆放送教材貸出停止期間(9/16~10/7) |
| 17 木 | | 17 土 | | 17 火 | | 17 木 | | 17 日 | | 17 水 | |
| 18 金 | 面接授業空席発表 | 18 日 | | 18 水 | | 18 金 | | 18 月 | 閉所日 | 18 木 | |
| 19 土 | | 19 月 | 閉所日 | 19 木 | | 19 土 | | 19 火 | 卒業研究履修申請(新規) (8/18~8/26) | 19 金 | |
| 20 日 | | 20 火 | 通信指導提出開始(院・学部) (~6/4) | 20 金 | | 20 日 | | 20 水 | | 20 土 | |
| 21 月 | 閉所日 | 21 水 | | 21 土 | | 21 月 | 閉所日(海の日) | 21 木 | | 21 日 | |
| 22 火 | | 22 木 | | 22 日 | | 22 火 | | 22 金 | | 22 月 | 閉所日 |
| 23 水 | | 23 金 | | 23 月 | 閉所日 | 23 水 | | 23 土 | 教員免許更新講習修了認定試験 | 23 火 | 閉所日(秋分の日) |
| 24 木 | 追加登録受付開始(~7/20) | 24 土 | | 24 火 | | 24 木 | | 24 日 | 教員免許更新講習修了認定試験 | 24 水 | ◆図書室閉室(予定) |
| 25 金 | | 25 日 | | 25 水 | | 25 金 | 単位認定試験(大学院) | 25 月 | 閉所日 | 25 木 | |
| 26 土 | | 26 月 | 閉所日 | 26 木 | | 26 土 | 単位認定試験(大学院) | 26 火 | | 26 金 | 単位認定試験(夏季集中・看護) |
| 27 日 | | 27 火 | | 27 金 | | 27 日 | 単位認定試験(学部) | 27 水 | | 27 土 | 単位認定試験(夏季集中・看護) |
| 28 月 | 閉所日 | 28 水 | | 28 土 | | 28 月 | 閉所日 | 28 木 | | 28 日 | 学位記授与式(予定) |
| 29 火 | 閉所日(昭和の日) | 29 木 | | 29 日 | | 29 火 | 単位認定試験(学部) | 29 金 | | 29 月 | 閉所日 |
| 30 水 | | 30 金 | ※単位認定試験受験センター変更願(学部・院)メ切日 | 30 月 | 閉所日 | 30 水 | 単位認定試験(学部) | 30 土 | 科目登録申請メ切(webは8/31まで) | 30 火 | ※休学・復学・退学届締切日(学部全・選科・院全・選科共通) |
| | | 31 土 | ※所属コース・専攻変更願(学部全科)メ切日 | | | 31 木 | 単位認定試験(学部) | 31 日 | H26-2学期学生募集メ切 | | |

(注)この予定表は、2014年3月末時点のものです。日程等の変更があった場合には、学習センターHP・センター内の掲示板等でお知らせいたします。

学部 面接授業追加登録期間(空席のある科目に限る)

※ 各種届(願)提出期限日